

異動願(休学願、復学願、退学願)の記入・提出要領

1. 提出時期

異動願は、異動(休学、退学、復学)を希望する月の 1 ヶ月以上前までに学務係に提出してください。

異動は、学則第 23 条～第 26 条(大学院学則第 23 条～第 24 条)により、学部教授会の承認を経て、学長に許可を受けることとなっています(教授会の日程は予め決まっています)。

異動を希望又は検討されている場合は、必ず早めにクラス担任や指導教員にご相談ください。

2. 記入要領

1) 署名

署名は必ずご本人が署名すること。

2) 保証人署名

保証人署名は、必ず保証人ご本人に署名してもらってください。

※大学に届出ている保証人の署名が必要です。保証人が不明な場合は、学務係に確認してください。

3) 休学・退学の理由

理由はできるだけ詳しく記入してください。「一身上の都合」とはしないでください。

※理由によって、必要書類が異なります。必要書類の「クラス担任等の意見書」はクラス担任または指導教員に休学の理由を説明して意見書を作成してもらってください。

休学の理由	必要書類及び記載事項
疾病または負傷	医師の診断書
学資の支弁困難	本人作成の理由書
災害等により修学困難	罹災証明書
海外留学 (海外の教育・研究施設において修学)	受入先の証明書(写)
海外留学(自主的な海外留学や長期海外生活体験)	本人作成の理由書及びクラス担任等の意見書
出産または育児	母子健康手帳の写し等
家族の看病または介護	本人作成の理由書
公共的な事業に参加	受入先の証明書(写)
進路再考・他大学受験等	本人作成の理由書及びクラス担任等の意見書
勉学意欲喪失	
その他、上記にあてはまらない場合	学務係にご相談ください

※本人作成の理由書はパソコン作成可

退学の理由	必要書類及び記載事項
学資支弁困難、経済的理由 進路変更、就職のため 勉学意欲の喪失、学業不振 勤務の都合(社会人学生の場合)	退学願に詳細な理由を記載
疾病(病気、けが)のため	医師の診断書

4) 復学の理由

休学理由が疾病の場合、復学にあたり医師の診断書を添付してください。

また、疾病以外での理由で休学した場合は、復学の理由をできるだけ詳細に記入してください。

復学の理由	必要書類及び記載事項
疾病(病気、けが)で休学した場合 →「休学理由の解消」としたうえで診断書添付	医師の診断書
疾病(病気、けが)以外の理由で休学した場合	復学願に「休学理由の解消」と記載するだけでなく、詳細な事由を記載

5) 休学期間

休学期間は、1回の申請で、2ヶ月以上で1年まで。休学理由が解消されない場合は、引き続き1年以内の休学が認められることがあります。休学期間は連続して2年までです。

在学期間中に許可される休学期間は、累計して4年まで(薬学科は6年まで)。

6) 退学希望日

退学希望日は希望月の末日(30日、31日など)となります。月の途中での退学はできません。

7) 復学希望日

復学希望日は、月の始め(1日)となります。月の途中からの復学はできません。

3. クラス担任又は指導教員署名

異動(休学、退学、復学)について、クラス担任または指導教員の先生に面談して、署名してもらってください。

4. 注意事項

- ◆ 一度提出した願出は撤回できません。保証人や先生によくご相談ください。
- ◆ 授業料未納のままでは受付できません。
- ◆ 記載事項に修正がある場合は、訂正箇所~~に~~に二重線を引いてその上に訂正印を押印して訂正してください。修正テープ、修正ペンは使用不可。修正テープや修正ペンを使用した場合は、書き直ししていただきます。

例)

 進路再考
~~進路変更~~

※間違えた箇所に二重線を引きその上に押印し、上の空いたところに正しく記入する

問い合わせ先：薬学部学務係 電話 088-633-7247・7615

メール isygakumu3k@tokushima-u.ac.jp

【記入例】

※2ヶ月以上就学できない場合、休学を希望する1ヶ月以上前までに提出してください。

クラス担任署名 指導教員署名	
-------------------	--

休 学 願

クラス担任または指導教員の先生と面談してサインをもらってください

令和 年 月 日 願出

徳島大学長 殿

学務係に提出する日を記入ください

学 科 第 年次

学 生 番 号

署 名 (ご本人の署名)

保証人署名 (保証人ご本人の署名)

大学に届出ている保証人の方です。保証人がわからない場合は学務係に聞いてください

このたび、下記により休学したいので、御許可くださるよう保証人連署をもってお願いします。

記

- 1 休学の理由 できるだけ詳しく記入してください。理由によって理由書等を添付。
例) 勤務の都合、学資の支弁困難、進路再考
疾病のため、留学のため、勉学意欲の喪失など

- 2 休学の期間 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

〇〇月1日(月初め)から
〇〇月31日まで(月末)

- 3 休学中の居住地
〒

休学中に郵便物が届く住所を記入してください

Tel

※大学から手続き書類等を郵送することがあります

注：理由が疾病の場合は、医師の診断書を添付すること。

※奨学金について

奨学金を受給している方は、休学中奨学金が休止されます。

※授業料について

学期途中から休学が許可された場合、当該学期の授業料は納付が必要です。

学生係 確認印	授業料 確認印
------------	------------

学務係で確認します

【記入例】

※復学を希望する1ヶ月以上前までに提出してください。

クラス担任署名 指導教員署名	
-------------------	--

復 学 願

クラス担任、指導教員の先生と面談してサインをもらってください

令和 年 月 日 願出

徳島大学長 殿

学務係に提出する日を記入してください

学 科 第 年次

学 生 番 号

署 名

保証人署名

(ご本人の署名)

(保証人ご本人の署名)

大学に届出ている保証人の方です。保証人がわからない場合は学務係に聞いてください

このたび、下記により復学したいので、御許可くださるよう保証人連署をもってお願いします。

記

- 1 復学の理由 「休学理由の解消」とした上で、詳しい理由を記入してください
例) 進路再考のため休学したが、薬学部でもう一度頑張りたいなど

- 2 復学希望年月日 令和 年 月 日 ○○月 1 日 (月初め) から

- 3 休学を許可された期間 年 月 日から 年 月 日まで
「休学を許可された期間」は、今回申請して休学許可された期間を記入してください。

注：理由が疾病の場合は、医師の診断書を添付すること。

※疾病（病気やけが）で休学した場合、復学するにあたって疾病が治癒して就学に支障がないことを記載した医師の診断書が必要です

学生係
確認印

【記入例】

※退学を希望する1ヶ月以上前までに提出してください。

様式(7)

退学願

令和 年 月 日願出

徳島大学長 殿

大学に届出ている保証人の方
です。保証人がわからない場合
は学務係に聞いてください

薬学部
署 名
保証人
署 名

クラス担任、指導教員の先生と面談してサインをもらってください

学務係に提出する日を記入
ください

学科第 年次
(ご本人の署名)
(保証人ご本人の署名)

このたび、下記により退学したいので、御許可くださるよう保証人連署をもってお願いします。

記

- 1 退学の理由 できるだけ詳しく記入してください
例) 学資の支弁困難、進路再考、就職のため、勉学意欲の喪失、
学業不振、疾病のためなど

- 2 退学希望年月日 令和 年 月 日

月の末日
月 31 日

- 3 退学後の連絡先 住所

電話

注：理由が疾病の場合は、医師の診断書を添付すること。ただし、疾病を理由として休学中の学生が、同一の疾病により退学を願い出る場合は、所属学部長が認めたときは、当該診断書の再提出を要しないことがある。

※授業料について

授業料の納付を確認した上で受付けさせていただきます。授業料未納の場合、退学願は受理できません。

授業料納付確認印 印

※学務係で確認します